

第70回区民スポーツ大会（秋季）

第95回大田区秋季ソフトボール大会要綱

主催	大田区・公益財団法人大田区体育協会
主管	大田区ソフトボール連盟
日程	平成29年9月3、10、17、24日 10月1、8、15日 予備日 11月5、12、19、26日 12月3、10、17日
会場	大田区営ガス橋下グラウンド6・7・8号面
開会式	9月3日（日）午前9時00分開会 7号面 （雨天順延） チーム名プラカード（60×30cm）を掲示すること。不参加は棄権とみなします。 前回優勝チームは優勝旗、優勝カップを返却すること。
参加費用	1チーム 11,000円（含傷害保険費1,000円）JSPクラスは6,000円
競技規則	2017年度日本ソフトボール協会オフィシャルルールならびに大田区ソフトボール連盟特別ルールの併用とする。
試合予定	第1試合 09:00～10:30 第4試合 13:30～15:00 第2試合 10:30～12:00 第5試合 15:00～16:30 第3試合 12:00～13:30 （但し開会式当日は1時間づつ遅れます）
試合方法	7回戦トーナメント方式、試合時間は70分以内とする。 但し65分を過ぎて新しいイニングに入らない。（JSPクラスは50分） 3回15点、4回10点、5回以降で7点以上の差が生じたときは、得点差コールドゲームとする。 5回終了以降で試合続行不可能なときは審判の判断によりコールドゲームとする。 試合時間終了時点で同点の場合には、本部の決定するところによる。
試合手続	出場チームは試合開始60分前までに本部から指定の打順表を受け取り、30分前までに本部にて確認印を受けること。ダブルヘッダーのときも同じ手続きをとる。 30分前に来場しない場合は棄権とみなす。また試合予定時刻前でも前試合が終了している場合、次試合を早めに行うことがある。
チーム編成	登録は、選手25名以内、監督、コーチ、スコアラーとする。 監督・コーチが選手として出場する場合は、選手欄の25名以内に登録する。 ユニフォームナンバーは1～99とし、監督は30、コーチは31・32、主将は10とする。 一度登録した選手名簿は、開会式の当日に限り変更が認められる。 参加資格は、大田区在住または在学もしくは在勤の中学生以上の男子及び女子とする。 壮年クラスは39歳以上、JSPクラスは男子55歳以上女子は45歳以上とし、他のクラスとの重複登録を認める。 また男子チームに3名までの女子の登録を認めるが、女子クラスとの二重登録は不可。 大学連盟、高体連、中体連及び他の区に登録したチーム並びに選手は本大会に出場不可。
表彰	団体表彰は優勝・準優勝・三位、個人賞は優秀選手および敢闘選手とする。 なお参加チーム数によっては表彰はなし。JSPクラスは、団体表彰のみとする。

- 上部大会 上部大会の規定に則り連盟は、直近の大会の結果をもって優勝または上位入賞チームから区代表として望ましいチームを推薦するものとする。選考に際して、公認スポーツ指導者および公認記録員の資格も加味する。また上部大会の日程が重なった場合、区大会の日程を調整することもある。
- クラス編成について（A、B、C、女子、壮年1・2部、JSP クラス）
連盟は大会の成績結果を勘案して、年度毎にA・B・C／壮年のクラスについてチーム再編成を行う。なお新規チームはCまたは壮年2部からとする。
- 責任審判制 試合終了後、勝ったチームは次試合のために1名の補助審判員をだす。
本制度実施にあたり該当される方は、公認審判員の資格を有することが望ましい。
- ベンチ プログラム順に若い番号のチームが1塁側ベンチに入る。ベンチは登録された者に限る。
グラウンドルールにより次打者席での素振りを行わない。
コーチズボックスには監督またはコーチ・選手が入ることができる。
- コーテーションランナー 打撃側チームの走者に事故があった場合、審判員の判断にてその走者から最遠の打順の選手（投手を除く）が代走として認められる。
- 用具等 (A) 試合ボールは本部で用意するナガセケンコー3号、バットはJSA公認（マーク付）のものとする。
(B) 打者・走者・次打者は必ずヘルメットを着用する。（JSP クラスを除く）
(C) 捕手は必ずスロートガード付マスクと捕手用ヘルメット、レガースならびにボディプロテクターも使用する。（JSP クラスを除く）
(D) ソフトボール用スパイクまたは運動靴を使用する。金属製スパイクの使用は禁止。
(E) 男子は同色同意匠の帽子を着用する。
(F) 服装はユニフォーム又はトレパンを着用する。

その他留意事項

- (1) 主将会議で決められた事項または報告等についてはチーム関係者全員に徹底させること。
- (2) 選手または関係者（応援者を含む）は球場内外を問わずマナーに充分留意すること。
試合中は特に言動を慎むこと。投手が投球動作に入った時は応援は行わない。
- (3) 練習は付近の安全ならびに行われている試合に影響をしないよう配慮して行うこと。
- (4) 外野フェンスの設置および撤去と試合終了時のグラウンド整備
当日の第1試合および最終試合のチームは、外野フェンスの設置及び撤去にご協力願います。
- (5) 試合または練習中に怪我があった場合は、本部に届けたうえで保険会社（0120-985-024）にてスポーツ障害保険の手続きを行う（死亡後遺症 300万、入院 3000円、通院 2000円）
また、チーム毎にソフトボール保険に加入することを推奨する（3730-5300 担当草野）
- (6) ベンチ内は禁煙とする。
- (7) 雨天時 中止の決定は原則として当日の午前6時30分以降に決定する。
連盟ホームページ「大会速報」又は下記まで電話でお問い合わせください。
なお電話による問い合わせは、混雑防止のために監督のみが行うこと。

坂本会長 03-3750-8285

中村理事長 090-3131-3721

鈴木事務局長 090-8804-7230